

永田町新潮流 平沢勝栄

俺がやらねば



私は最近、二階派(志帥会)に入会した。

自民党内で政策や主張を同じくする同志の集まりが

派閥だ。現在43人の国会議員を擁する二階派は極めて

開放的で、各議員の活動は

かなり自由だ。仲間が多く

できることで議員立法などの

仕事もやりやすくなる。

7月2日投票の東京都議選にもプラスになること

などから入会したわけだ。

じた。

英米など多くの国には、

日本の法案より処罰範囲の

広い法が既に存在してい

る。しかし、それらの国が

監視国家になったなどとい

った話は聞いたことがな

い。テロ等の犯罪は日本で

は起きることはないと考え

ているから、こんな能天気

な意見が言えるのだらう。

この問題では国連人権理

事会の特別報告者から日本

政府への懸念が表明され

た。しかし、この報告者の

内容は日本の法案反対派の

主張とほぼ同じだ。つまり

報告者は反対派の主張をそ

のまま取り上げたわけで、

ちよつと、慰安婦の時のク

ラスフミ報告と同じであ

る。この報告書は国連の立

場を代表するものではな

く、日本が振り回される必

要性は全くない。

ともかく日本は早く法案

を成立させ、国際社会と協

力してテロ等の犯罪の撲滅

に全力を入れるべきだ。

安倍晋三首相の友人が理

事長を務める学校法人「加

計学園」(岡山市)の獣医

学部新設計画をめぐる問題

もマスコミなどをにぎわし

ている。文部科学省の前川

喜平前事務次官は加計学園

二階幹事長率いる「志帥会」(二階派)は多士済々だ



二階派に入会 都議選合も新しい課題にも挑戦

喜平前事務次官は加計学園

の獣医学部新

設の際に「行政がゆがめら

れた」と発言した。この発

言などを受け野党は、加計

学園の学部新設の際に不当

な力が働き、行政の公平、

公正が損なわれた可能性が

あるとして、関係者の国会

招致を要求している。

しかし、野党が主張の根

拠の1つにあげている「文

書」は、文科省の正式な行

政文書ではない。国家戦略

特区諮問会議の民間メンバ

ーも新学部を特区で認定し

た経緯について「正々堂々

と1点の曇りもない議論を

した」と反論している。

一方、マスコミ報道の影

響から一部国民が行政手続

きに疑念を抱いていること

も事実である。政府は学部

新設の際に行われた手続き

について、丁寧に説明し、

国民の疑念を取り除く努力

を引き続き行うべきだろう。(自民党広報本部長)